



平成20年1月28日

九州物語シンポジウムの開催!! ～観光交流促進における九州の物語の活用方策は～

九州運輸局では、物語を活かして、九州観光を振興し、観光交流を促進していくため、「九州物語委員会」(「観光交流促進における九州の物語の活用に関する検討委員会」)を設置し、平成19年7月に第1回を、平成19年12月に第2回「九州物語委員会」を開催して、九州の物語の活用等について検討を進めているところです。

今回、九州の物語とその魅力、物語の観光への活用方策等について意見交換を行い、観光関係者のみならず広く多くの方々に、物語の観光における意義・役割等をご理解いただき、なお一層、九州の観光交流促進が図られることを目的として、下記のとおりシンポジウムを開催することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 日 時：平成20年2月29日(金) 13:30～16:00
2. 場 所：西鉄グランドホテル2階「鳳凰の間」
福岡市中央区大名2丁目6-60 (TEL:092-771-7171)
3. 主 催：九州物語委員会
4. プログラム内容
 - (1) 主催者挨拶：田中 浩二 九州物語委員会委員長(九州観光推進機構会長)
 - (2) 基調講演：「私の九州物語 -何もない荒野から始まる-」
村田 喜代子氏 作家・梅光学院大学文学部客員教授
 - (3) 特別報告：映画「まぼろしの邪馬台国」
物語の魅力と撮影状況
 - (4) パネルディスカッション
 - ・テ ー マ：「物語を活用した観光交流促進における課題と方策について」
 - ・コーディネーター：田代俊一郎氏 西日本新聞総合プロジェクト室長
 - ・パネリスト：佐木 隆三氏 作家・北九州市立文学館館長
 - 三輪 嘉六氏 九州国立博物館長
 - 納富 昌子氏 RKB毎日放送メディア事業局次長
 - 砂田 光紀氏 オフィス・フィールドノート代表
 - 大江 英夫氏 九州観光推進機構事業本部長
 - ・オブザーバー：大黒 伊勢夫氏 国土交通省九州運輸局長
5. 参加費：無料

(注)参加申込書については、別添資料をご参照下さい。

〈 問い合わせ先 〉

九州運輸局 企画観光部観光地域振興課

担当：押井・前本・嘉村

電話：092-472-2920

九州物語委員会について

(観光交流促進における九州の物語の活用に関する検討委員会)

● 設置趣旨

九州の地が有し、人々が育んできた多くの物語(小説、詩歌、映画、テレビドラマ、歴史・伝記、神話・民話、歌謡・民謡、漫画・アニメ)を活かして、九州の魅力を情報発信するとともに、九州の地を訪れる新たな旅の提案や誘客の方策、観光客の受け入れのための連携や地域づくり等を進めるべく、九州の物語と観光に及ぼす意義とその活用方策等について検討を行う。

● 九州の物語を活用した九州の観光振興・交流促進に向けた取組

- ◆ 第1回九州物語委員会の開催(平成19年7月23日)
 - 九州の物語の発掘、収集、分析、整理(約1,200件収集)
 - 九州の物語の観光面における意義の整理



- アンケート調査(一般及びプロ向け)の実施(平成19年10月～11月:インターネットの活用や東京・大阪・福岡会場での説明)
- 九州の物語の発信力、旅の提案、観光誘客についての評価



- ◆ 第2回九州物語委員会の開催(平成19年12月4日)
 - 九州の物語の発信力等の評価
 - 九州の物語の具体的活用方策(案)の検討



- ◆ 九州物語シンポジウムの開催(平成20年2月29日予定)



- ◆ 第3回九州物語委員会の開催(平成20年3月予定)
 - 「九州物語」のデータベースの構築、魅力ある「九州物語」の選定
 - 九州の物語の活用に関する具体的な取り組みの提言

九州物語委員会の構成

【委員名簿】:25名

氏名	役職	氏名	役職
田中 浩二	九州観光推進機構会長(九州旅客鉄道株会長)	納富 昌子	RKB毎日放送メディア事業局長
古川 康	佐賀県庁	砂田 光紀	オフィス・フィールドノート代表
筑紫 哲也	ジャーナリスト	坂梨 正雄	(社)九州経済連合会常務理事
高岩 淡	東亜細亜放送連盟役員前会長	町 孝	九州旅客鉄道株取締役営業部長
佐木 隆三	作家(北九州市立文学館長)	内藤 正人	西日本旅客鉄道株福岡支店長
桐尾 真治	作家	秋山 邦雄	西日本鉄道株取締役常務株役員
南 こうせつ	音楽家	中島 喜盛	日本航空株役員福岡支店長
三輪 嘉六	九州国立博物館長	丸山 芳範	全日本空輸株役員福岡支店長
デルカレンゾ	日本二十六聖人記念館館長	水嶋 修三	(株)JB九州社長
島津 公保	(株)島津興業 副会長	吉村 隆欠	日本旅行業協会九州支部長
石田 研一	NHK福岡放送局長	徳永 雅典	全国旅行業協会九州協議会会長
田代 俊一郎	西日本新聞株総合プロジェクト室長	大黒 伊勢決	国土交通省九州運輸局長
橋口 まゆみ	宮崎交通株元社長教官	※委員長 田中浩二会長	

※九州各県、観光協会等もオブザーバーとして参画(19名)

【後援機関】

九州運輸局、九州観光推進機構、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、西日本新聞社、NHK福岡放送局、日本航空、全日空、西日本旅客鉄道(株)福岡支社、(社)日本旅行業協会九州支部、(社)全国旅行業協会九州地方協議会

九州物語

観光交流促進における
九州の物語の活用方策は

シンポジウム

神話

映画

伝記

詩歌

漫画

民謡

開会

主催者挨拶 田中 浩二（九州物語委員会委員長・九州観光推進機構会長）

基調講演

私の九州物語 ― 何も無い荒野から始まる ―

村田 喜代子氏 プロフィール

作家。福岡県八幡市（現在の北九州市八幡西区）出身。
梅光学院大学文学部客員教授。1987年「鍋の中」で芥川賞、
1997年「望湖」で川端康成文学賞を受賞。その他著書多数。

特別報告

映画「まぼろしの邪馬台国」

物語の魅力と撮影状況

パネルディスカッション

テーマ「物語を活用した観光交流促進における課題と方策について」

コーディネーター 田代俊一郎氏（西日本新聞総合プロジェクト室長）

パネリスト 佐木 隆三氏（作家・北九州市立文学館館長）

三輪 嘉六氏（九州国立博物館長）

納富 昌子氏（RKB毎日放送メディア事業局長）

砂田 光紀氏（オフィス・フィールドノート代表）

大江 英夫氏（九州観光推進機構事業本部長）

オブザーバー 大黒伊勢夫氏（国土交通省九州運輸局長）

閉会



場所 西鉄グランドホテル
2階 鳳凰の間
福岡市中央区大名2-6-60 TEL.092-771-7171

日時 平成20年2月29日(金)
13:30~16:00

趣 旨

九州は遠い昔から国際性に富む豊かな歴史を持ち、小説、詩歌、映画、テレビドラマ、歴史・伝記、神話・民話、歌謡・民謡、漫画・アニメ、といった物語の舞台となってきました。

今回のシンポジウムは、九州の物語とその魅力、物語の観光への活用方策等について意見交換を行い、広く多くの方々に、物語の観光における意義・役割等をご理解いただき、尚一層、九州の観光交流促進が図られることを目的として開催するものです。

主催 九州物語委員会

後援 九州運輸局・九州観光推進機構・九州旅客鉄道(株)・西日本鉄道(株)
(予定) 西日本新聞社・NHK 福岡放送局・日本航空・全日空
西日本旅客鉄道(株)福岡支社・(社)日本旅行業協会九州支部
(社)全国旅行業協会九州地方協議会

参加申し込みについて

[応募資格] どなたでも参加できます。

[参加料] 無料

[募集人数] 150名(先着順)

[応募方法] メール又はFAXでお申し込み下さい。

1) メールでお申し込みの方は・お名前・ご住所・電話番号を
kf-kikaku@qst.mlit.go.jp へ送信して下さい。

2) FAXでお申し込みの方は下記の参加申込書にご記入の上
FAXにて送信して下さい。

※各企業・団体にてお申し込みの方は別紙の(団体参加申込書)にご記入の上
メールかFAXにて送信して下さい。

[応募締切] 平成20年2月20日(水)必着

※定員になり次第締め切らせて頂きます。
結果は整理券ハガキの発送をもってお知らせいたします。

[お問い合わせ先] 九州物語シンポジウム事務局

TEL:092-472-2920(国土交通省九州運輸局内)
TEL:092-751-2528(株式会社ケイジェイ企画内)



西鉄グランドホテル

福岡市中央区大名 2-6-60 電話 092-771-7171

アクセス

- 福岡国際空港から地下鉄で天神駅まで 11 分
- 福岡国際空港から車で 20 分
- JR 博多駅から地下鉄で天神駅まで 5 分
- JR 博多駅から車で 10 分
- 西鉄福岡(天神)駅から徒歩 5 分
- 天神バスセンターから徒歩 5 分
- 地下鉄天神駅 2 番出口から徒歩 1 分

参加申込書

お申込日 平成 年 月 日

お名前	電話番号
	E-mail
ご住所	□□□□□□□□

※申込に際して記入された個人情報を他に使用することはありません。

FAX.092-726-2384

送信間違いのないようにおねがいします。